報告書作成日　令和　　年　　月　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学部・研究科 |  | 学科・専攻 |  |
| 在籍番号 |  | 氏　名 |  |  指導教員印 |  |

「教職実践演習」共通選択・学部選択参加報告書

|  |  |
| --- | --- |
| 期　　日 |  令和５年　　月　　　日（　　）\*注：10～12月に実施（参加）したものに限る |
| 場　 所 |   |
| 概　 要※該当項目に○ 又は 該当しない項目を抹消 | 共通選択　a　現場の公開授業研究会等への参加　学部選択　a　子ども対象のイベント等への参加　b　実験・調査活動・討論等で、取得希望免許の教科内容に関わる演習　c　各学部が主催する教科に関する研究会等への参加　d　卒業生（教員）と在学生との交流会への参加 |
| 学んだこと |   |

【作成・提出・保管のながれ】

１　学生は、必要事項を記入し、「教職実践演習（中等）出席確認票」とともに指導教員等に提出する。

２　指導教員等は、記入内容を確認のうえ、「報告書」に確認印を押印する。併せて、「出席確認票」の該当する項目に出席確認印を押印する（1日参加は６コマ分に、半日参加は3コマ分に換算）。学生に「報告書」及び「出席確認票」を返却する。

３　学生は、「報告書」を保管し、提出指示（12月）があった際に、「出席確認票」と「報告書」を所属の学務係に提出する。

（　記　入　例　）【 **自筆又はダウンロードした様式に直接入力】**

※自筆の場合は、ボールペン（消えないインク）を使用。

※様式は、全学教職センターHP ＜ 冊子・用紙等のダウンロードページ に掲載。

報告書作成日　令和●年●月●日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学部・研究科 | 　〇〇学部 | 学科・専攻 | 　〇〇学科 |
| 在籍番号 | 　X12X345X | 氏　名 | 　〇〇　〇〇 |  指導教員印 |  |

「教職実践演習」共通選択・学部選択参加報告書

|  |  |
| --- | --- |
|  期　　日 |  令和５年１１月２０日（月）\*注：10～12月に実施（参加）したものに限る |
|  場　 所 |  〇〇中学校  |
|  概　 要※該当項目に○ 又は 該当しない項目を抹消 | 共通選択　a　現場の公開授業研究会等への参加　学部選択　a　子ども対象のイベント等への参加　b　実験・調査活動・討論等で、取得希望免許の教科内容に関わる演習　c　各学部が主催する教科に関する研究会等への参加　d　卒業生（教員）と在学生との交流会への参加 |
|  学んだこと |  １年生「空間図形」（少人数指導、発展コース）の授業を参観した。１　気付いたこと及び授業から学ぶべき点　・先生は、生徒に合わせたペースで、生徒の目をきちんと見て授業をされていた。　・意図的に一つ一つの学習活動が行われていた（一つの働きかけが他の流れに繋がっていた）。　・指導案を見て、内容が難しそうだと思ったが、内容が整理されていて分かりやすかった。教材研究の深さを感じた。　・先生が生徒に何を身につけさせたいかはっきりしていて、指示が明確であった。　・生徒の「活動」を「研究」といっていて生徒もやる気を出していたように感じた。２　疑問　・発展クラスのような教科書を飛び出した授業は何を参考に授業作りを　　しているのか。　・生徒への配布プリントに＜感想＞＆＜さらに考えたいこと＞という欄があった。私は実習の時＜感想＞の欄を作ったが、本授業のように項目分けをして生徒に書かせることで、生徒の達成度、今後の課題が見つけやすいと感じた。これは毎回の授業でやっているのか（どのぐらいの期間をあけてやっているのか）。 |